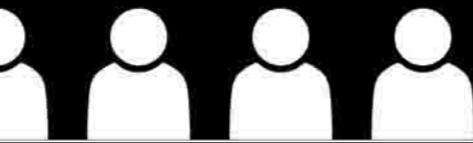


とある4人家族



このうち

2人は「がん」を患い



1人は「がん」で

亡くなっています



※日本人の死因構成割合などを表現した例示です

これは他人事ではありません

ひとごと

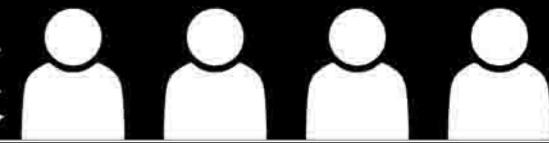
特集 「がん」を知る - 検診のススメ -

生涯のうちに「がん」にかかる人は2人に1人、がんで亡くなる人は4人に1人といわれています。「がん」はとても身近で、とても恐ろしい病です。初期のがんは、自覚症状がありません。そして、進行したがんの治療は、身体的・経済的な負担を伴います。そんな「がん」に対する最適な対策は『がん検診』です。科学的な根拠に基づき行われる検診は、がんの早期発見に有効であり、がんによる死亡リスクを下げます。

改めて、がんのことを知つてください。そして、がんから、あなたの命を守るために、がん検診の定期受診を心がけましょう。

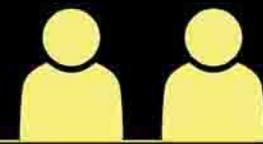
詳しくは、**健康増進課**
☎ 1321へ。

とある4人家族



このうち

2人は「がん」を患い



1人は「がん」で

亡くなっています



※日本人の死因構成割合などを表現した例示です

これは他人事ではありません

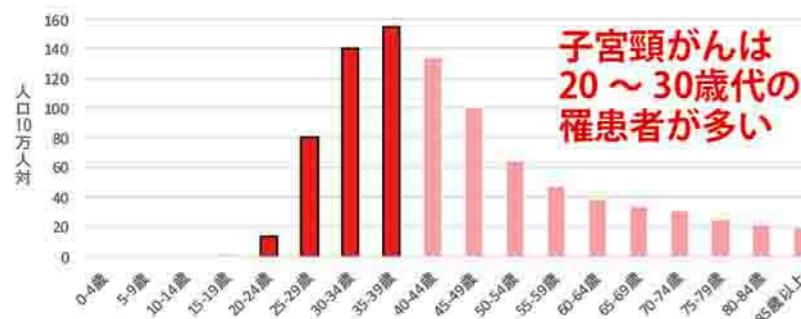
ひとごと

特集 「がん」を知る - 検診のススメ -

生涯のうちに「がん」にかかる人は2人に1人、がんで亡くなる人は4人に1人といわれています。「がん」はとても身近で、とても恐ろしい病です。初期のがんは、自覚症状がありません。そして、進行したがんの治療は、身体的・経済的な負担を伴います。そんな「がん」に対する最適な対策は『がん検診』です。科学的な根拠に基づき行われる検診は、がんの早期発見に有効であり、がんによる死亡リスクを下げます。

改めて、がんのことを知つてください。そして、がんから、あなたの命を守るために、がん検診の定期受診を心がけましょう。

詳しくは、**健康増進課**
☎ 1321へ。



令和元年 子宮頸がん年齢階級別罹患率
(上皮内がん含む)
出典：全国がん登録(2019年)から市作成
※1年間に人口10万人当たり何例が子宮頸
がんと診断されるかを示しています

がんに対する有効な対策である検診。しかし、日々の生活中において、忙しい・面倒などの理由で、受診が後回しになりますがち。そんな検診の重要性について、地元開業医の医師に意見を聞きました。

今回、消化器科医の奈良先生に胃がん検診のことを、産婦人科医の松井先生に子宮頸がん検診のことを尋ねました。

がん検診が 重要である 理由を 医師に聞い てみました



「子宮頸がん検診は がんを予防できる検診。 20歳代から定期受診を」

産婦人科医
まつい女性クリニック 松井啓人先生

未受診の人から、検診が怖い、恥ずかしいという意見があります。

受診する人が、不安であること、われわれ医師も

子宮頸がんの罹患率は、20歳代で増え始め、30歳代でピークを迎えます。皆さんが思っているより、若い人に患者が多いことを知つてほしいです。早期に発見して治療すれば、妊娠に影響はありません。ぜひ、家族や職場にいる20～30歳代の女性に、検診の受診を勧めてください。

子宮頸がんは、若い人でもなりますか？

子宮頸がん検診は、がんになる前に、異常な細胞を見つけられる検診です。そのため、定期的に検診を受けることで、より早期に異常を見つけることができ、治療も体への負担が少ない手法で対処できます。

産婦人科医から見て、子宮頸がん検診が、がん対策に大切な理由は？

子宮頸がん検診は、がんになる前に、異常な細胞を

子宮頸がんワクチンを受けているても検診は必要ですか？

ワクチンの予防効果は高いです。しかし、完全には防げませんので、がん検診を定期的に受診して、がん

実感しています。そのため、受診に際して、プライバシーの保護に気をつけるとともに、検査が痛くならないよう、慎重に検査を行っています。

がんがあるとは限りません。子宮頸がん検診は、がんになる前の異常も見つけられるため、それも含めて「疑い」がある人に、精密検査の受診を案内しています。精密検査では、コルポスコープという器具で、異常箇所を見つけて、細胞を採取し、異常の進行具合を確認します。結果を知るのが怖いかもしれません、早期発見のため、受診しましょう。

がん検診 知つとく情報② 集団検診の検診バスが新しくなりました

市の集団検診の検診バス（子宮頸がん検診）が新しくなりました。新しいバスは、個室が広くなり、設備も新調され、快適に受診できます。ぜひ、受診を検討してください。



「検診での早期発見が とても大切。体への 負担が少ない治療へ」

消化器科医
奈良内科医院 奈良真美先生



進行したがんの治療は、手術による胃の一部または全部の切除と、状況に応じて抗がん剤治療となります。一方、早期のがんであれば、内視鏡を用いて、病変した部分だけを切除する治療が選択できます。

がんの早期発見は、体に負担が少ない治療が選べるため、入院期間は短く、また治療費も抑えられます。

胃がんには、どんな対策が有効ですか？

がん検診の受診が最も重要なことです。受診は定期的に受

胃がんが見つかることがあります。その場合、自覚症状が出てからの受診であり、進行（悪化）したがんが多いです。胃がんは、決して珍しい病ではありません。

初めて来た患者さんから、普段の生活で「がん」を自分ごと感じません。貴院の患者さんから、胃がんが見つかることがありますか？

■市内の検診の受診間隔
△胃内視鏡＝2年に1回
▽バリウム＝1年に1回

発見できます。

内視鏡検査は、内視鏡とバリウムのどちらを受けたら良いのでしょうか？

内視鏡検査は、専門医で構成する読影委員会において、胃を撮影した映像を医師2人が読影する「二重読影」を行っています。これにより、精度の高い検査を提供しています。

内視鏡検査は、時間がかかるイメージがあるかもしれませんが、当院の場合で、検査そのものは約5分、来院から終了まで約30分で終わります。

ぜひ、受診を検討してみてください。

検査を勧めます。バリウムによる検査で要精密検査になつた場合、内視鏡検査を受けることになるためです。

内視鏡検査のことを、もっと教えてください。

市内の内視鏡検査は、専門医で構成する読影委員会において、胃を撮影した映像を医師2人が読影する「二重読影」を行っています。これにより、精度の高い検査を提供しています。

内視鏡検査は、時間がかかるイメージがあるかもしれませんが、当院の場合で、検査そのものは約5分、来院から終了まで約30分で終わります。

ぜひ、受診を検討してみてください。

がん検診 知つとく情報① はじめて！50歳無料キャンペーン

市は、50歳の人を対象に、胃内視鏡検査が無料で受けられるキャンペーンを実施中。ぜひ、この機会に受診して、定期受診を始めてください。



健康を自覚した今が、検診を受けるベストタイミングです。市は、国が推奨する「胃がん」「子宮頸がん」「肺がん」「乳がん」「大腸がん」の検診を実施しています。また、日本泌尿器科学会が推奨する「前立腺がん」検診も受診が可能です。現在、複数の検診を1日で受けられる「総合健診」の予約を受付中です。ぜひ、利用してください。

また、検診の恩恵を十分に受けるためには、定期受診が大切です。とても小さないがんは、検診で見逃されることもあり、検診を受けない期間に進行してしまいます。あなたがいつまでも、あなたらしく過ごせるためには、毎年、がん検診を受けましょう。

詳しくは、**健康増進課**(☎251321)へ。

がん検診
いつ受けれる?
今こそ
受けよう!

10月は「がん検診受診率50%以上」を目指し
集中キャンペーン実施中!!

予約受付中

総合健診

全てのがん検診を1日で受けられます

〈とき〉下表のとおり 〈ところ〉市保健センター

〈受けられるがん検診〉 ▶胃がん検診(バリウム) ▶大腸がん検診 ▶結核・肺がん検診
▶子宮頸がん検診(女性のみ) ▶乳がん検診(女性のみ) ▶前立腺がん検診(男性のみ)

※対象年齢：子宮頸がん=20歳以上、前立腺がん=50歳以上、その他=40歳以上

※渋川ほっと健診(特定健診)、後期高齢者健診なども一緒に受診できます



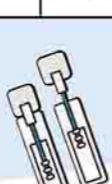
〈申込方法〉 ①または②の方法で予約してください

①電話予約 ☎257336(受付時間：午前9時～午後4時 ※土・日曜日、祝日を除く)

②インターネット予約 右の2次元コードからアクセス



とき(各日:午前8時40分～11時)	予約受付期間
10月27日(金)	定員に達し次第 受付終了
10月28日(土)	
10月29日(日)	
12月10日(日)	11月1日(水)～16日(木)
12月11日(月)	



検診以外のがん関係事業の紹介

若年がん患者の在宅療養費の助成

若年(39歳以下)がん患者の人々、住み慣れた自宅で過ごせるよう、在宅療養に必要な費用(訪問介護など)の一部を助成しています。



▲詳細は
こちら

医療用ウィッグなどの購入費の助成

がん治療等を受けている人を対象に、外見の変化をカバーする補整具(医療用ウィッグ、人工乳房など)の購入費用の一部を助成しています。



▲詳細は
こちら



飯田 裕子さん
(北橘町下箱田)

何のがんが見つかったのですか？ 乳がんです。昨年の夏に市の乳がん検診を受けて見つかりました。乳がん検診は、2年ごとに受けているが、「要精密検査」の結果が届いたのは初めてのことです。この時は

がんが見つかった人に話を伺いました。想定しないなかつた、突然のがん発見。これは、どなたにも起り得ることです。

がんが見つかった人に尋ねました

「まさか自分が」と思いました。悲しみより、驚きの方が大きかったです。
精密検査は、どんな検査を受けましたか？ 1日目にマンモグラフィーと超音波の検査を受けて、医師から「がんの可能性が高い」と説明を受けました。
2日目は、針で細胞を取り検査が行われ、「早期の乳がん」であることが確定しました。

がん発見を受けましたか？ 乳がんは、どんな治療を受けましたか？ 早期発見であつたため、乳房の全部ではなく、部分摘出手術で済みました。入院も5日間と短期でした。その後、通院で放射線治療を受け、現在は、再発リスクをより下げるため、ホルモン剤を内服しています。医師から最初に「検診を受けて良かつたね」と言われたのが、今も心に残っています。がんを早期発見できたのは幸いでした。今後も、他のがん検診を定期受診したいと考えています。

検診を受けた方が良いとは思っているけど… がん検診「受けない理由」セレクション

1 時間かかるんでしょう？

A. 検診は1時間～半日あれば終わる検診がほとんどです(受ける種類や数により異なります)。

1年365日の中の半日だけ、検診に時間をください。

2 健康には自信あり！必要性を感じません

A. 残念ながら、どんなに健康に気をつけていても、がんは体力や健康とは関係なくかかることがあります。

2人に1人ががんにかかる時代。誰でもがんにかかる可能性を秘めているのです。



3 体調に心配があったら医療機関で診てもらから、検診はいいかな

A. がんは初期の自覚症状が少なく、検診を受け初めて分かることが多いです。体調に何か心配事が出てきた時は、すでにがんが進行している可能性があります。がん検診は、自身を健康だと感じている人が受けるものなのです。

4 がんと分かるのが怖い

A. 後から見つかった方がもっと怖い思いをします。「がんがあつたら怖い…」と思って検診を受けずにいる間にも、がんは進行します。早期発見、早期治療で治癒の可能性が、ぐっと高まります。

がん検診 知つとく情報③

検診はどこで受ければ良いの？
→ 実は市の検診は「お買い得」なんですね

がん検診は、勤務先や人間ドック、市が行う検診で受けられます。受けやすさや、受診費用などを比較し、どこで受けるか選びましょう。

市の検診は、費用の大部分を市が負担しており、受診者はわずかな負担金で受診できます。受診先を迷うときは、市の検診を利用してください。

〈市のがん検診の費用(委託料)〉

【例】胃がん検診(バリウム)

【本来の費用】 [受診者負担金]

5,720円 → 1,000円 83%オフ！